

プロポーザル評価表

1. 業 務 名 : 玉川ダム有効活用及び機能向上検討業務
2. 所 属 : 玉川ダム管理所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式【拡大型プロポーザル方式】
4. 特定通知日 : 令和7年2月20日

				玉川ダム有効活用及び機能向上検討業務 水源地環境センター・東京建設コンサルタント設計共同体										
	評価項目	評価の着目点		評価のウェイト	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
◎	参加表明者	当該部門（土木関係建設コンサルタント業務（デクリス登録：調査設計業務））の建設コンサルタント登録等		3.0	A	3.0								
◎		過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		6.0	A	6.0								
◎		過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		12.0	B	10.8								
◎		過去２年間の優良業務表彰の有無		6.0	A	6.0								
◎	予定技術者	管理技術者	技術者資格等、その専門分野の内容		6.0	A	6.0							
◎			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容		6.0	A	6.0							
◎			過去５年間の同種又は類似業務の業務成績		24.0	B	21.6							
◎			過去４年間の優良業務表彰の有無		12.0	D	4.8							
◎	実施方針業務フロー 工程計画 その他		業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	16.0	16.0								
◎			実施手順・工程表	業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合および業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	12.0	8.8								
◎			その他	代替案、重要事項の指摘内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	11.0	6.6								
◎	評価テーマ１に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	93.0	74.4								
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。										
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	93.0	55.8								
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。										
合計				300.0		225.8								
◎	参考見積	提案内容と見積り内容の整合性			○									

◎:標準評価項目 ○:追加評価項目